

報道関係者各位

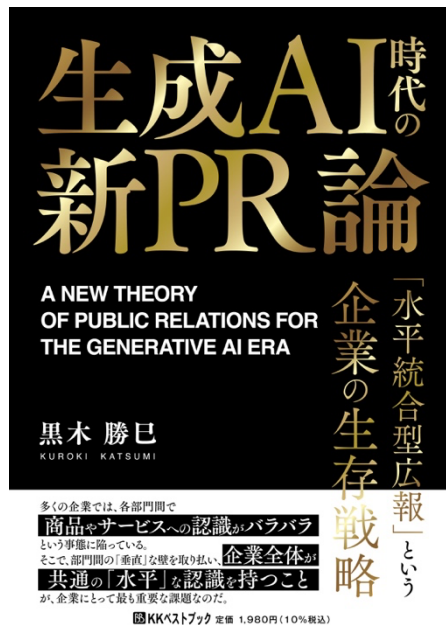
2025年11月18日

InShift 合同会社

「ゼロクリック検索」でHPへのアクセスが減る時代に、企業はどう生き残るか？  
生成AIに推薦される構造をつくる新刊『生成AI時代の新PR論』が11月19日発売  
～企業情報は「発信」から「構造化」へ～

InShift 合同会社（代表社員：黒木勝巳）は、生成AIの普及により変化する企業コミュニケーションのあり方を考察した新刊『生成AI時代の新PR論 「水平統合型広報」という企業の生存戦略』（著：黒木勝巳／出版社：ベストブック）が、2025年11月19日（水）に発売されることをお知らせいたします。

本書は、AIが検索結果を要約し、ユーザーがウェブサイトを訪ねずして完結する「ゼロクリック検索」が増加する現代において、企業が選ばれ続けるために必要な情報整理の考え方を「水平統合型広報」として体系化一冊です。



### 【出版の背景】

#### 検索で「探される」前に、AIが「判断」する時代へ

これまで企業のWebマーケティングは、検索順位を上げ、自社サイトへ誘導することが定石でした。しかし、ChatGPTやGoogleのSGE（生成AIによる検索体験）の登場により、AIがユーザーの代わりに情報を整理・推薦する「マーケティング5.0」の時代へと移行しつつあります。

著者の黒木勝巳は、多くの企業現場で「アクセス数は減った」といった現象や、従来のSEOやSNS運用の成果が出にくくなっている現状を目の当たりにしてきました。この変化の主因は、検索エンジン上でAIが回答を完結させる「ゼロクリック検索」などの台頭です。生成AIが情報の「要約」と「推薦」を行うこの時代において、企業内の情報が部門ごと（広報、営業、採用など）に分断されたままでは、AI等の第三者に「一貫性のある信頼できる情報源」として認識されづらくなります。だからこそ今、組織を横断した情報の統合が必要です。

## 【本書の特徴】

### 「点」の施策を「線」に変える『水平統合型広報』

本書では、小手先のテクニックではなく、消費者行動論に基づいた本質的なアプローチとして「水平統合型広報」という設計思想を提案しています。

#### 1. 「発信」から「整理・構造化」への意識転換

生成 AI に評価される可能性を高めるには、企業情報が WWH (Who/What/How) に基づいて整理され、一貫性を持っていることが重要であると指摘。AI が理解しやすい情報の「構造」とは何かを考察します。

#### 2. 部門の壁を壊す「水平統合」

縦割りの組織を打破し、顧客の「問題認識」を起点に、広報・マーケティング・営業が水平につながる組織づくりの重要性を説きます。一貫したメッセージ（ワンボイス）こそが信頼の土台となります。

#### 3. 生成 AI 前夜の事例から学ぶ「普遍的な法則」

本書で紹介する事例（V 字回復を果たした飲食企業や、危機を乗り越えたレジャー施設運営会社など）は、生成 AI 普及前の取り組みです。しかし、「顧客の問題解決」を起点に情報を構造化したこれらの成功事例には、AI 時代にも通じる普遍的な「企業と顧客の関係構築」のヒントが詰まっています。

## 【目次構成】

第 1 章：すべての起点は「顧客」にあり——なぜ人は買い、買わないのか

第 2 章：「水平統合型広報」という構造を企業にセットする——「点」を「線」に変える設計思想

第 3 章：生成 AI 時代の「推薦される構造」の構築——マーケティング 5.0 が示す未来

第 4 章：現場で直面する「垂直の壁」を乗り越える——企業事例に学ぶ「水平統合型広報」の実装

第 5 章：今日から始める「構造」の実装——理論を行動に変える実践ロードマップ

## 【書籍情報】

書名：生成 AI 時代の新 PR 論 「水平統合型広報」という企業の生存戦略

著者：黒木 勝巳（くろき かつみ）

定価：1,980 円（税込）

発売日：2025 年 11 月 19 日

ISBN：978-4-8314-0258-5

出版社：ベストブック

ページ数：224 ページ

書籍紹介：<https://inshift.jp/bookproposal-lp/>

## 【著者紹介】



### 黒木勝巳（くろきかつみ）

InShift 合同会社 代表社員。1977年長野県上田市生まれ。東京都立大学（現：東京都立大学）にて哲学修士号取得、メディアの第一線で活動。その後、法政大学大学院にてMBAを取得。株式会社アコーディア・ゴルフのコーポレートコミュニケーション部長、株式会社ファンくる執行役員マーケティング本部長などを歴任。現在は広報とマーケティングを分断せず、経営と現場をつなぐ「水平統合型広報」の構築を支援。BtoB、店舗ビジネス、SaaS、ベンチャー企業など幅広い業界でコンサルティングを行い、講演は250回以上。

## 【InShift（インシフト）合同会社について】

地域企業・中小企業を対象に、売上、採用、情報発信、組織面に関する課題を分析し、情報の一貫性と顧客視点を軸に経営支援を行うコンサルティング会社です。 URL： <https://www.inshift.jp/>

---

<本件に関する報道関係者からの問い合わせ先>

InShift 合同会社 黒木 company@inshift.jp